

5/11(火)の発表

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時

5/11(火)

15時00分

発表項目 (行事名)	(週報) 腸管出血性大腸菌感染症の発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所)	発表者	
	月 日 ( ) 時 分～	発表場所	
概要	<p>○詳細については別紙のとおり</p> <p>◆週報(腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)の発生について)</p> <p>帯広保健所・釧路保健所</p>		
参考			

報道(取材) に当たっての お願い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。</p> <p>つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>		
他のクラブ との関係	同時配布	(場所)	
	同時レク	帯広保健所・釧路保健所	

担当 (連絡先)	保健福祉部感染症対策局感染症対策課感染症対策係(担当:山下)		
	電話	(代表)	011-231-4111(内線25-506)
		(ダイヤルイン)	011-204-5253

# 腸管出血性大腸菌感染症の発生について（週報）

令和3年（2021年）5月11日（火）15:00

北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課  
TEL: 011-231-4111（内線: 25-506）  
FAX: 011-232-3719

令和3年（2021年）第17週（4月26日（月）～5月2日（日））及び第18週（5月3日（月）～5月9日（日））に、帯広保健所及び釧路保健所管内で腸管出血性大腸菌感染症（O103・O26，ペロ毒素産生性）が発生したのでお知らせします。

## 記

### 1. 発生の概要

#### (1) 第17週（4月26日（月）～5月2日（日））

	保健所	区分	性別等	発症日及び 主な症状	受診日	保健所 確認日	現在の 状況	備考
①	帯広	患者 (O103)	男性 (50歳代)	不明 水様性下痢	4月27日 (火)	5月1日 (土)	他疾患で 入院中、 経過観察 中	—

#### (2) 第18週（5月3日（月）～5月9日（日））

	保健所	区分	性別等	発症日及び 主な症状	受診日	保健所 確認日	現在の 状況	備考
②	釧路	無症状病原体 保有者(O26)	男性 (40歳代)	—	—	5月3日 (月)	—	5月6日(木)公表 幼児の家族
③	釧路	無症状病原体 保有者(O26)	男性 (30歳代)	—	—	5月3日 (月)	—	5月6日(木)公表 幼児の家族
④	釧路	無症状病原体 保有者(O26)	女性 (30歳代)	—	—	5月3日 (月)	—	5月6日(木)公表 幼児の家族
⑤	釧路	無症状病原体 保有者(O26)	男性 (30歳代)	—	—	5月7日 (金)	—	5月6日(木)公表 幼児の家族
⑥	釧路	患者 (O26)	女性 (幼児)	5月4日(火) 下痢	—	5月7日 (金)	回復	5月6日(木)公表 幼児の家族
⑦	釧路	患者 (O26)	女性 (30歳代)	4月29日(木) 下痢	—	5月9日 (日)	回復	5月6日(木)公表 幼児の家族

### 2. 対応

- ・関係者、家族等の健康調査及び便検査
- ・患者及び家族等の喫食調査
- ・家庭等における手洗いの励行及び消毒等の清潔保持の指導

### 3. その他

#### 1に関する前回までの公表状況

	区分	性別等	現在の症状	患者確認日	公表日
②	患者(O26、第17週確認)	幼児(女性)	回復	4月30日(金)	5月6日(木)
③	患者(O26、第17週確認)	幼児(男性)	回復	4月30日(金)	5月6日(木)
④	患者(O26、第17週確認)	幼児(男性)	回復	4月30日(金)	5月6日(木)
⑤	患者(O26、第18週確認)	幼児(男性)	回復	5月3日(月)	5月6日(木)
⑥⑦	患者(O26、第18週確認)	幼児(女性)	回復	5月3日(月)	5月6日(木)

### 4. その他

この件については、本日15時00分、帯広保健所及び釧路保健所においても資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー保護のため、特段の御配慮をお願いします。

### 腸管出血性大腸菌感染症とは

概要：ペロ毒素を産生する大腸菌によって引き起こされる感染症であり、下痢、激しい腹痛、血便、発熱等が主な症状である。

また、病原体を保有していても症状がない場合もある。（無症状病原体保有者）

感染経路：汚染された食品や、感染者の便が口に入ることで感染する。（経口感染）

分類：感染症法では三類感染症に定められている。

潜伏期間：3～5日が多いが、1週間以上の場合もある。

予防策等：手洗いの徹底による二次感染の防止、食品の十分な加熱等。

#### 【参考】腸管出血性大腸菌感染症の道内における発生状況（2021年）

5月11日（火）時点

区分/O抗原型	1	4	8	26	55	86	91	103	111	121	124	125	128	145	146	157	166	不明	合計
患者				15	1			1						1		5			23
無症状病原体保有者			1	7												3		7	18
計			1	22	1			1						1		8		7	41

（単位：人）

※ 札幌市、旭川市、函館市、小樽市分を含む

※ 全道の状況については、北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。

(<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>)